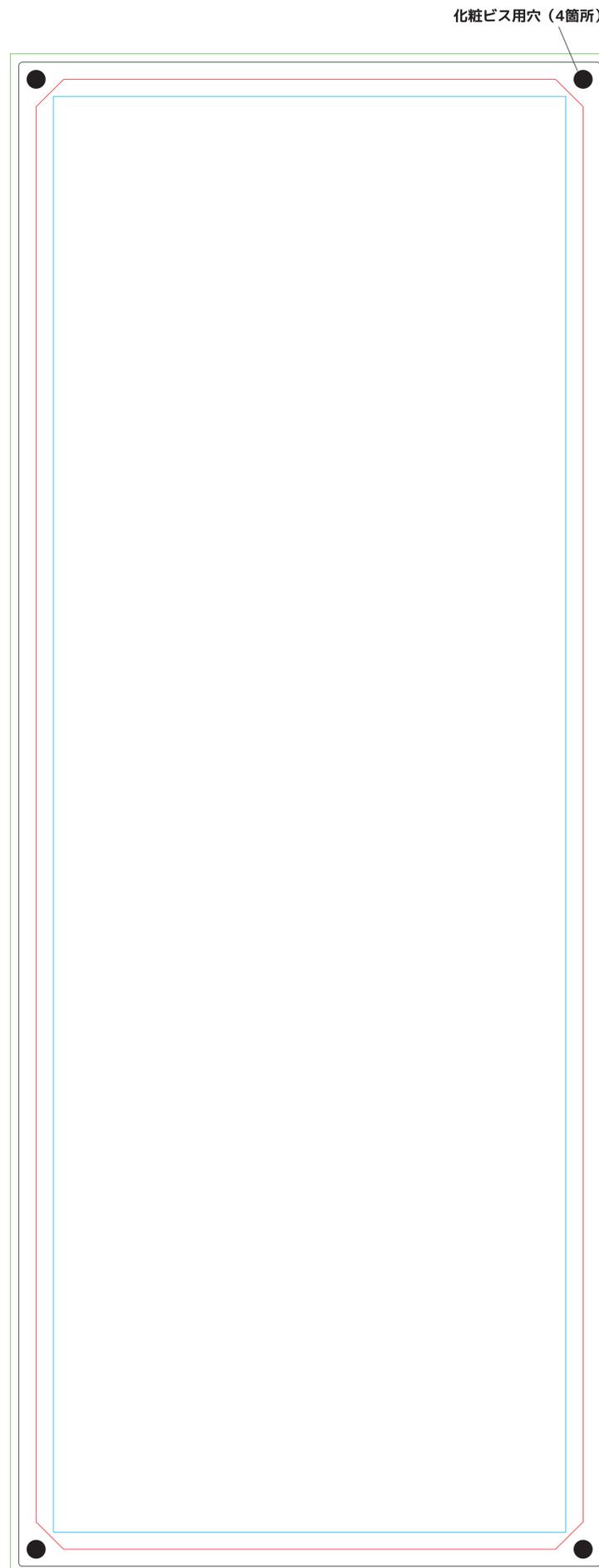


マジカルスクリーン A1ハーフ

H881mm×W337mm

別注サイズ承ります。

- 最大加工可能範囲線：この線内にホールロゴ、イラスト等をレイアウトして下さい。
- 塗り足し線：全面に印刷する場合は、必ず、仕上がり線より5mmはみ出して塗り足して下さい。
- 文字・切れると困るデザインはこの線より内側に配置して下さい。
- 光が透過する範囲です。
- 穴が開く場所になります。

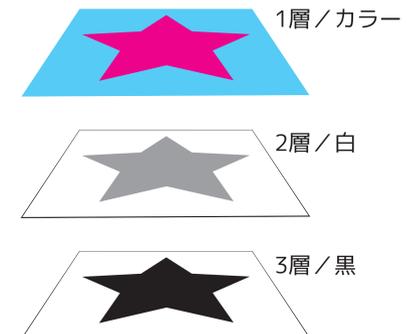


UV3層印刷・2層印刷・1層印刷のみを組み合わせると効果的な演出ができます。

【光を通さないUV3層印刷について】

- 1層カラー印刷部分：背面からの光が透過します。
- 2層印刷（カラー+白インク）部分：背面からの光の透過が少し弱くなります。
- 3層印刷（カラー+白インク+黒）部分：背面からの光は透過しません。

【3層印刷イメージ】



■光を透過させない3層印刷の仕組み
カラー・白インク・黒インクを重ねて印刷することにより光を透過させない構造になっています。

【データ作成上のご注意】

光を透過させたくない部分は、別レイヤーにて**スミ100%**のデータを作成してください。（2層目の白印刷部分もデータではスミ100%で作成してください）
1層目のカラー印刷部分と2層目の白印刷部分と3層目の黒印刷部分がズレてしまうと下の層のインクが見えてしまいますので、作成の際はご注意ください。

【3層印刷データ作成例】



レイヤー名「1層カラー」
フルカラー印刷される部分です。
白い星部分は1層から3層までインクが乗らないので、透明のままとなり、ダイレクトに背面の光が透過します。



レイヤー名「2層 白印刷」
データはスミ100%で作成してください。
白インクで印刷される部分です。



レイヤー名「3層 黒印刷」
データはスミ100%で作成してください。
黒インクで印刷される部分です。
この場合は左下の小さい星は2層印刷で半透過状態になります。